

日本野菜ソムリエ協会認定
青果取扱店制度

日本野菜ソムリエ協会
フードディスカバリー株式会社

■認定青果取扱店制度設立の背景

時代の変化に伴い、生活者のライフスタイルの大きな変容や販売者の高齢化や老齡化などいくつかの要因もあり、野菜・果実小売店は減少を続けています。

そのため、生活者と青果物の接点になる販売店の強化・活性化が、今後の青果物の販売自体の活性化に大きく寄与するものと考えています。

■認定青果取扱店制度設立の目的

青果物販売、日本の農業のさらなる活性化に寄与する

全国の青果小売業者や青果取扱業者、ほか日本野菜ソムリエ協会がネットワーク化している関係各所※の連携を図り、青果物販売の一層の活性化へと繋げていき、如いては日本の農業の活性化へと寄与していくことを目指していきます。

※野菜ソムリエや生活者、飲食店、料理教室、自治体、生産者など

■認定店の皆様と協会が一体となり、以下の実現を目指します。

- ・認定青果取扱店同士の連携と、販売や集客などの様々なノウハウの共有化
- ・付加価値の高い青果物※を販売するためのノウハウの共有化
- ・付加価値の高い青果物の発掘や販売機会の拡大
- ・こだわりの強い飲食店：認定 レストランへの販売機会の拡大
- ・発信力のある団体：野菜ソムリエコミュニティとの連携
- ・野菜の魅力を食べ方で発信している場：認定 料理教室への販売機会の拡大
- ・意識の高い生活者（≒購買者）である野菜ソムリエとの連携や販売サポート

※付加価値の高い青果物
協会主催の品評会等で、一定の価値が認められた
青果物のこと。

野菜ソムリエ
ブランド活用

各種マッチングによる
販売支援

付加価値品の
共同仕入

付加価値品の
共同販売

店舗の
PR支援

付加価値の高い商品もきちんと販売をしていける 青果店のネットワーク化を目指します

■具体的なサポート

◇付加価値商品の優先紹介と販促物の提供(随時)

野菜ソムリエサミット優秀農産品や野菜ソムリエの店Ef;での人気商品などを、優先的に紹介し、それら商品紹介用のオリジナル販促物をご提供。

◇ニーズの高い仕入先やPRサポート先の紹介(随時)

店舗の近隣地域にある認定レストランや認定料理教室など販売チャンスのある先をご紹介。また、お店のこだわりや取り組みなど、情報発信に積極的な野菜ソムリエコミュニティーや修了生などへ認定店をご紹介。

◇販促強化商品のテスト販売(年1~2回を予定)

自治体パートナーや協会タイアップメーカーなどの、販売促進を強化している商品を販促ツールなど含めた形でのご紹介。

◇売れ筋商品や販促手段など成功事例の共有

◇日本野菜ソムリエ協会認定青果取扱店認定証を進呈

◇日本野菜ソムリエ協会認定青果店ロゴの使用



■認定基準

1. 当協会の理念、及び日本野菜ソムリエ協会認定青果取扱店の活動に賛同していただくこと
2. 店舗に野菜ソムリエ以上の資格保有者が在籍していること
3. 販売等に関するノウハウを積極的に共有いただけること
※事務局が設定する勉強会や情報交換会などへの参加、顧客への共同サービスなど
4. 協会側でサポートしていく青果物等の販売機会をいただけること
※主に、野菜ソムリエサミットや自治体パートナーなどの関連青果物などを、野菜ソムリエコーナーを設置、販売し、ご報告いただけること

※ご応募いただきました後、最終的に理事会での承認によって認定が決定されます。

将来的には、契約農場からの共同仕入れや、共同開発商品の販売なども行っていき低価格での商品仕入れの実現も目指して参ります。

■付加価値商品の優先紹介

野菜ソムリエサミット優秀農産品、自治体おすすめ商品、野菜ソムリエの店Ef;での人気商品などを紹介。野菜ソムリエ審査員の声とともにお届けをし、客観的な目線から商品の魅力をお伝えいたします。

『野菜ソムリエサミット』

野菜ソムリエによる野菜と果物の品評会。野菜ソムリエを中心に構成された審査員が、生活者の視点から青果物の評価を行い、その声を生産者にフィードバックする事で、生活者と生産者をつなぎます。



『調味料選手権』

「日本の伝統調味料を通じて、豊かな食生活を提起する日」として、11月3日を「調味料の日」と当協会が記念日制定。毎11月3日に、調味料の魅力が社会に広め、調味料業界の活性化を目指すための品評会を開催しています。

フード・アクション・ニッポン アワード2011
 <コミュニケーション・啓発部門>
 野菜ソムリエサミット 優秀賞受賞
 調味料選手権 入賞



『野菜ソムリエの店Ef;』

日本野菜ソムリエ協会直営店。
 “生販一体”による農業復興をめざし、野菜ソムリエがコミュニケーションを重視して販売しています。



■協会にて売れ筋商品や販促手段など成功事例の共有

認定青果店同士の情報交換のお手伝い

定期的に認定青果店同士の情報交換を図っています。**売り上げアップ**や**お客様との関係性作り**などに役立ただけの事を目指しています。

SAMPLE

品名	仕入れ単価	販売単価	販売数量	売上金額	利益金額	利益率
トマト	100	150	1000	150000	50000	33%
ピーマン	80	120	800	96000	16000	17%
ナス	90	130	900	117000	27000	23%

情報交換シート



認定青果取扱店 POPコンテスト開催

■ 協会HPや資料に掲載

協会HPや資料にてお店の紹介

協会修了生や関係者が閲覧するHPなどに掲載することで、食に関心のある方にお店を知ってもらう機会になります。



■ 商品展開例

「野菜ソムリエサミット テーマ:トマト」で入賞したトマトの販売の様子です。2店舗様、それぞれにコーナー(野菜ソムリエコーナー)を設けていただいています。

※認定ロゴ等が準備される前の写真になります。
現在は認定ロゴや認定証をご利用いただけます。



■ 認定ロゴご活用例



店舗の看板に使用していただいています。

■認定までの流れ

専用申込書で応募



事務局での審査



承認ご連絡



ご入金 確認



覚書の締結



認定証の送付



HP掲載

■費用

◇入会金 : 10,000円(税別)

※入会金は初年度のみかかります。

◇会費(税別)

店舗数を基準として、以下の通り

1店舗 : ￥500/月 (￥6,000円/年)

2～3店舗 : ￥460/月 (￥5,520円/年 ※2店舗の場合)

※複数店舗ご希望の際はご相談下さい。

会費は、1年分を一括でお支払い戴きます。
但し、毎年4月1日が更新日となりますので、
初年度は入会月の翌月から次の3月までの
会費を一括でお支払い戴きます。

※商品の発送など実費発生の場合は別途ご負担を
頂く場合もありますので、予めご了承下さい。

■協会理念の実現のために、複数の認定事業を展開しています。



協会がかけ橋となり、各種認定店やパートナーたちと連携し、
青果物流通の活性化を目指していきます。

